

仕様書

| | | | |
|------|---------------|--------|---------------|
| 製品名称 | SC6D0N1 AIO | | |
| 型番 | MS-SC6D0N1AIO | JANコード | 4562393846994 |

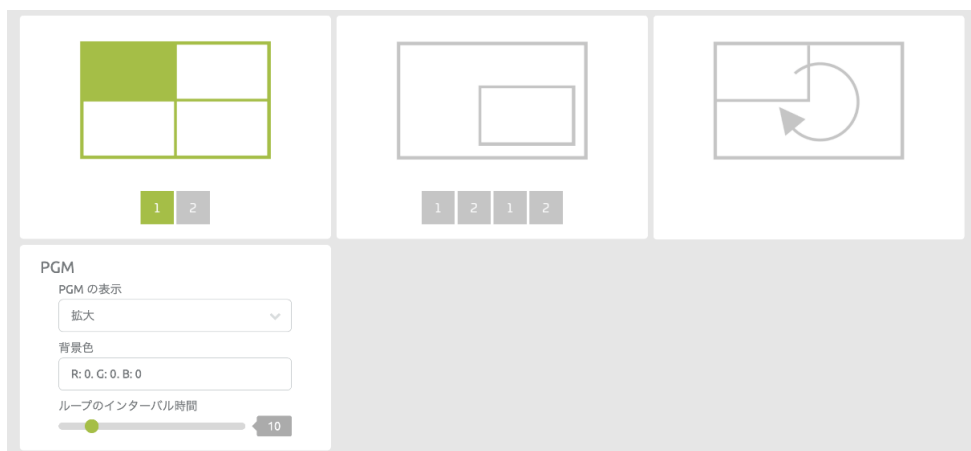
■製品

SDI 入力 1ch と HDMI を含むさまざまな入力ソースから 1ch、合成画面(PGM)の計 3 チャンネルの映像ソースをリアルタイムでエンコードし、ライブ配信することができるエンコーダーです。RTMP 形式での配信にも対応していますので、Youtube や Facebook Live などのライブ配信サービスにも最適です。



■特長

- 1 台でさまざまな入力ソースに対応
3G/HD/SD-SDI や HDMI、DVI、アナログ RGB、コンポーネント、コンポジット、S ビデオなどの様々な入力ソースにこの 1 台で対応することができます。オーディオは 2ch エンベデッドオーディオ、もしくはステレオアナログライン入力から選択できます。
- PGM モードでスイッチングやレイアウト表示



SDI とそれ以外の 1 入力の映像ソースを切り替える簡易スイッチャー的な使い方や、2 つの映像を自由にレイ

・仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

MEDIAEDGE

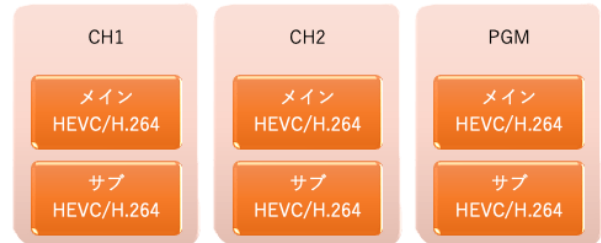
アウト配置して表示するピクチャインピクチャ、設定した時間で映像を自動的に切り替えるループの3つのモードに対応した PGM チャンネルは、そのまま配信したり録画したりすることが可能です。

- 各チャンネル 2 タイプ 合計 6 エンコーダーを内蔵

各チャンネルには 2 つのエンコーダーが用意されており、各エンコーダーに対してエンコードパラメーターや配信先を設定することが可能です。

1 つのチャンネルで HEVC と H.264 形式を混在させることも可能です。

2 チャンネルと PGM 合わせて合計 6 個ものエンコーダーが本機には内蔵されています。



- パソコン不要 本機のみでの運用可能

パソコン用のモニターと、マウス、キーボードを接続することで、パソコン無しでも本機の全ての設定と運用を行うことが可能です。

- IP ストリームの受信と表示にも対応

もう一台の SC6D0 シリーズと組み合わせて使用することで、送られてきたストリームを表示・録画したり再配信したりすることができます。

- OSD 表示

各チャンネルごとに 4 プレーンの OSD レイヤーが用意されており、テキスト、日時、静止画を個別に設定することができます。

OSD 表示

OSD レイヤー
レイヤー-0

OSD タイプ
テキスト

テキスト
CH01 %Y.%M.%D %h:%m:%s

位置-X
5

位置-Y
30

前景色
R: 255, G: 255, B: 255

テキストサイズ
36

- 録画に対応

前面 USB3.0 コネクタに記録媒体を接続することで映像を録画することが可能になります。録画が完了した映像を設定した FTP サーバーに自動的にアップロードし、転送が完了したファイルを自動で削除する機能もありますので、FTP サーバーと組み合わせることで長時間の録画を行うことが可能です。

- ストリーミングと録画の同時動作

ストリーミングはチャンネル毎に各 2 種類の合計 6 種類、各チャンネルのエンコーダーの設定毎に最大 6 本まで同時に動作させることが可能です。

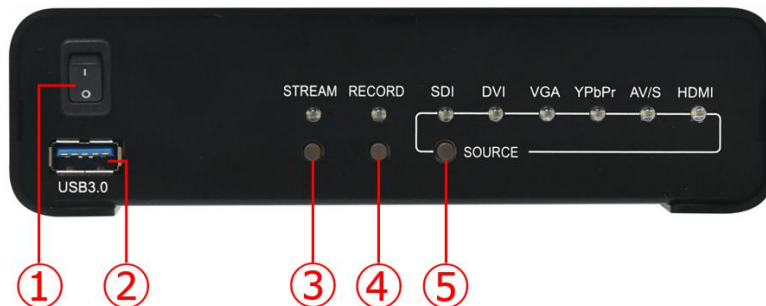
・仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

MEDIAEDGE

<ご注意>

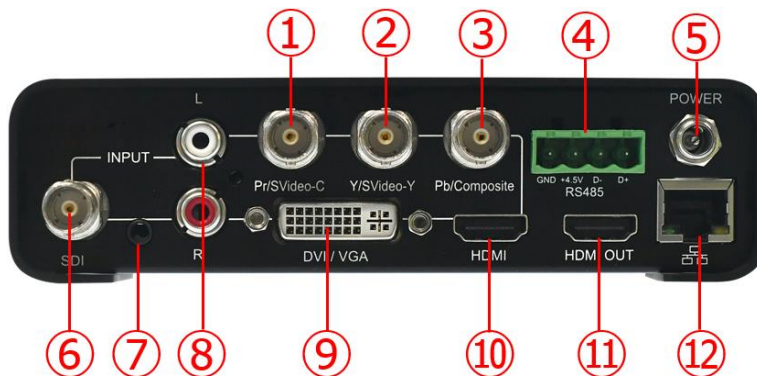
同時動作可能な機能は各種機能の設定によって異なります。各機能は上限値まで設定できるようになっていますが、全ての機能を上限値に設定して使用できるわけではありません。各種機能をお使いいただく場合、本機の CPU の使用率が平均 80%程度に収まるように設定してお使いください。高い CPU 負荷率に設定して使用すると、配信や録画が正しく動作できない場合があります。

■ 前面端子の説明



| | | |
|---|--------------|---|
| ① | 電源スイッチ | 本機の電源を入れたり切ったりするためのスイッチです。 |
| ② | USB3.0 コネクター | 録画用 USB ストレージの他、USB 機器を接続するコネクターです。 |
| ③ | 配信ボタン | モニター中の映像の配信を開始することができるボタンです。配信中はボタンが点灯します。 |
| ④ | 録画ボタン | モニター中の映像を動画ファイルとして保存することができます。録画の開始と停止を行うことができるボタンです。録画中はボタンが点灯します。 |
| ⑤ | 入力ソース切り替えボタン | 入力ソースを切り替えるボタンです。選択中の映像ソースのランプが点灯します。信号が検出できないなど異常な状態の場合には赤く点灯します。 |

■ 背面端子の説明



| | | |
|---|-------------------|---|
| ① | Pr/Svideo-C 入力端子 | コンポーネント入力時に Pr を接続、S ビデオ入力時に C を接続する端子です。 |
| ② | Y/Svideo-Y 入力端子 | コンポーネント入力時に Y を接続、S ビデオ入力時に Y を接続する端子です。 |
| ③ | Pb/Composite 入力端子 | コンポーネント入力時に Pb を接続、コンポジットビデオ入力に使用する端子です。 |
| ④ | RS485 コネクター | RS485 での制御に使用します。 |
| ⑤ | DC ジャック | AC アダプターを接続します。 |
| ⑥ | SDI 入力端子 | SDI 信号を入力するのに使用する端子です。 |

・仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

MEDIAEDGE

| | | |
|---|---------------------|--|
| ⑦ | ステレオミニジャックオーディオ入力端子 | ステレオミニジャックタイプのケーブルを接続してオーディオを入力するための端子です。変換ケーブルを使用して RCA ケーブルを接続することもできます。 |
| ⑧ | ステレオ RCA オーディオ入力端子 | RCA タイプのケーブルを接続してオーディオを入力するための端子です。 |
| ⑨ | DVI/アナログ RGB 入力端子 | DV またはアナログ RGB を入力するための端子です。DVI-D、DVI-I または DVI-A に対応したケーブルをお使いください。 |
| ⑩ | HDMI 入力端子 | HDMI 信号を入力するための端子です。 |
| ⑪ | HDMI 出力端子 | HDMI 信号を出力するための端子です。 |
| ⑫ | イーサネットコネクタ | ネットワークケーブルを接続します。 |

■外形寸法図



(単位 : mm)

■仕様

| | |
|----------------|---|
| 対応フレームレート | 最大 1920×1080 50/60 fps まで対応 |
| 対応エンコード解像度 | 最少 160 x 120 までのダウンスケーリング機能内蔵 |
| 対応エンコード数 | 入力 1×2 種類 , 入力 2×2 種類 , PGM×2 種類 |
| エンコードモード | リアルタイムハードウェアエンコード |
| ネットワークインターフェイス | RJ45 : 10/100/1000M b p s イーサネット (DHCP クライアント機能内蔵) |
| ビデオ入力端子 | <ul style="list-style-type: none"> ・入力 1 BNC×3 (コンポーネント / コンポジット/S-Video と共用※) ※BNC に接続のための変換コネクタ/ケーブルは別途ご用意下さい。 DVI-I×1 [DVI/Analog RGB:VGA(D-SUB15pin)変換コネクタ付属] HDMI×1 |

・仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

MEDIAEDGE

| | |
|---------------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・入力 2 BNC×1 3G/HD/SD-SDI |
| オーディオ入力端子 | RCA×2 (L/R : ステレオアナログオーディオ入力) ステレオミニジャック×1 (ステレオアナログオーディオ入力) エンベデッドオーディオ (SDI / HDMI / DVI-D) |
| 対応入力解像度 | 1920×1080 (60p/50p/30p/25p/24p/60i/50i) 1280×720 (60p/50p) / 1280×1024 (60p) 1280×960 (60p) / 1024×768 (60p) / 800×600 (60p) 720×480 (60p/60i) / 640×480 (60p) / 720×576 (50p/50i) |
| ビデオ出力端子 | HDMI×1 |
| エンコードモード | <ul style="list-style-type: none"> • ビデオ H.264 / H.265、Main / High Profile、最大ビットレート 64Mbps <ul style="list-style-type: none"> • オーディオ AAC-LC、最大ビットレート 384kbps、サンプリングレート 48Khz、16bit |
| 対応配信プロトコル | HLS(Pull) 、RTMP/RTMPS(Publish) RTSP over HTTP/UDP(RTSP エレメンタリストリーム) TS over UDP (Unicast) 、TS over RTSP |
| 対応配信ストリーム数 | 入力 1 , 入力 2 , PGM 各 2 本 |
| 対応録画ストリーム数 | 入力 1 , 入力 2 , PGM 各 2 本 |
| 対応デコードストリーム数 | 2 本 (信号入力と排他です。) / 映像は PGM 出力として表示されます。 本製品で録画したファイルまたはストリームを受信して表示できます。 |
| HDMI 出力モード | PGM 画面出力 , 1920×1080 25/30/50/60P |
| OSD | 入力 1 、 入力 2 、 PGM 毎に 4 プレーン 日時、静止画が表示可能 |
| 外部制御 | RS-485 |
| コントロールボタン | 配信 / 録画 / 入力ソース切り替え (SDI 除く) |
| USB コネクター | USB3.0 対応 (録画用ストレージ、キーボード、マウス接続に対応) |
| 録画モード | MP4/TS/MOV 形式に対応 |
| PGM モード | 全画面表示 (入力 1 または入力 2 を表示) ピクチャインピクチャ (表示位置、サイズ調整可能) 切り替え表示 (切り替え間隔 1-60 秒 1 秒単位で設定) |
| PGM ミキサー | CH1 Embedded Audio、CH2 Embedded Audio、Line in/Mic の PGM チャンネルへのミキシング出力に対応 |
| その他 | デバイス名/チャンネル名の設定、ディスクのフォーマット 設定のインポートとエクスポート、ファームウェアアップデート NTP による時刻調整 |
| 電源 | DC 入力 12V2A (AC アダプターより供給) |
| 外形サイズ (WxDxH) | 150(W) x 82(D)x 40(H) mm ※突起物は含まず |
| 質量 | 約 0.6kg (AC アダプターを除く) |
| AC アダプター (付属) | 約 159g 入力 : 100~240V 50/60Hz 0.8A 出力 : +12V 2A |
| 梱包内容 | MS-SC6D0N1AIO 本体× 1 AC アダプター× 1 |

・仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

| | |
|--|---|
| | D-SUB15pin (アナログ RGB) → DVI-I 変換アダプター×1 ステレオミニジャック→ステレオ RCA コネクター変換ケーブル× 1 |
|--|---|

<仕様について>

記載の仕様は設定可能なものをすべて記載していますが、すべての機能を無制限に使用できるわけではありません。規格によって制限を受ける場合や、使用する機能の CPU 負荷率によって制限される場合があります。なお、CPU 負荷率が 80%を超えると動作に影響が出ることがありますので、負荷率 80%以下で使用する必要があります。

<H.265(HEVC)でのエンコードについて>

- ・RTMP での配信に設定した場合、RTMP の規格が H.265 に対応していませんので、エンコードモードが H.265 になっても、強制的に H.264 でエンコードして配信を行います。同じエンコーダーを使用する他の配信や録画もこの動作の影響を受けます。
- ・RTSP や HLS などでの配信に設定した場合、本機は H265 でエンコードを行いますが、再生環境で H.265 のデコードに対応していない場合、映像は表示されません。

・仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。